

救急車の呼び方

119番に電話をすると



消防署から次の事を聞かれます。
落ち着いてはつきりと、簡潔に教えてください。
慌てている時は自宅の住所さえ思い浮かばない事があります。
日頃から住所などはここにメモをしておけばいいでしょう。



- ・火事ですか？ 救急ですか？ 【 救急です 】
- ・どうしましたか？ 【 】
- ・住所と名前は？ 【住所： 名前： 】
- ・電話番号は？ 【電話番号： 】
- ・そこへ行くのに目標になるものはありますか？ 【 】

#8000への電話のかけ方

#8000に電話をすると

つぎのような流れで聞かれます。
落ち着いてはつきりと、簡潔に答えましょう！



- ・はい、電話相談です
- ・子供は何歳ですか？
- ・居住地はどこですか？
- ・お父さんですか？ お母さんですか？
- ・相談内容は？



上手なお医者さんへのかかり方 十か条

- 1 伝えたいことはメモして準備
- 2 対話の始まりはあいさつから
- 3 より良い関係づくりはあなたにも責任が
- 4 自覚症状と病歴はあなたを伝える大切な情報
- 5 これからの見通しを聞きましょう
- 6 その後の変化も伝える努力を
- 7 大事なことはメモをとって確認
- 8 納得できないときは何度でも質問
- 9 治療効果をあげるため、お互いに理解が必要
- 10 よく相談し、治療方法を決めましょう

出典：厚生省研究班

真庭地域医療再生計画推進協議会
岡山県真庭保健所

大変だ！ どうしよう

小児救急ガイドブック



小児救急相談電話 (子供が急な病気で心配な時の相談電話)

プッシュ回線または携帯電話から
短縮ダイヤル

#8000

シャープ

ダイヤル回線・真庭市無料電話・PHS・すべての電話から

086-272-9939

通話料有料

相談料無料

相談時間

平日(月～金)…午後7時～午後11時
土・日・祝日及び年末年始(12/29～1/3)
…午後6時～午後11時

通話料有料

相談料無料



こどもの救急ホームページ (救急&予防サイト)

<http://kodomo-qq.jp>



たばこ事故専用電話 (たばこを間違えて食べた時のテープによる情報提供)

072-726-9922

通話料有料

相談料無料

365日 24時間対応



大阪中毒110番 (化学物質、医薬品、動植物の毒などによる急性中毒)

072-727-2499

通話料有料

相談料無料

365日 24時間対応

※ 各電話については混み合っつながりにくい場合があります。あらかじめご了承ください。

1 発熱

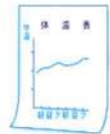
- 生後6ヶ月以内
- おかしな動作をする
- うなされて目が合わない



よく観察
をする

- ・熱のために失われる水分を十分に補いましょう

- ・食欲、元気さ、他の症状の悪化に注意しましょう



- ・お子さんにあった解熱剤の使い方をかかりつけ医に確かめておきましょう



2 せき、せせせする

- 息を吸うときに首の付け根がへこむ
- 横になれず体を起こしている
- 息切れしてよく飲めない
- 話がとぎれとぎれになる
- 爪の色が紫っぽい



よく観察
をする

- ・呼吸数、息づかい、顔色、手足の温かさ、発汗、爪の色を観察しましょう

- ・体を起こして寄りかかるなど楽な姿勢にあげましょう
- ・水分の補給を心がけ、部屋の湿度を上げましょう

3 嘔吐、吐き気

- 脱腸(ヘルニア)がもとに戻らない
- 頭やお腹を強く打った
- 繰り返し激しく泣く
- 血液または黄色や緑の液を吐く



よく観察
をする

- ・吐き気があればうつぶせか横向きにしましょう

- ・大便に血液がないか確かめましょう



- ・飲みたがればまず湯ざましを少量与え吐き気の様子を見ましょう

4 下痢

- 黒い泥状の便が出た
- 家族も嘔吐・下痢をし始めた
- 便に血液が出た



よく観察
をする

- ・便を扱ったら直ぐ手を洗いましょう

- ・下痢便の回数・性状(血便、粘血便、水様便、臭い)、おしっこの回数をメモしましょう
- ・変わった便は受診の際持参しましょう



- ・発熱、発疹、顔色、元気さ、手足の温かさを見ておきましょう

□にチェックが入る場合には、原則至急受診した方がよいが、機嫌が良ければ様子を見ましょう

5 腹痛

- お腹を抱え込んで痛がる
- くり返し痛がる
- 便に血液が出た
- 赤い尿が出た
- 数日前にお腹を打った
- 顔が青白い



95%以上の腹痛は排便があれば良くなります

- ・排便で治ることがあります
- ・トイレへ行かせてみましょう
- ・排便がなければ浣腸してみましょう

6 けいれん、ふるえ

- 初めてのひきつけ
- 10分以上続くひきつけ
- 体の一部分のひきつけ
- 意識が戻らない
- マヒがある



よく観察
をする

- ・まず時計を見て、ひきつけの持続時間と何をしていたひきつけたかメモしましょう
- ・目の向き、体の固さ、びくつきに左右差がないか確かめましょう
- ・体温を測りましょう

- ・吐き気があればむせないように、体を横にむけましょう
- ・舌を噛まないようにと口の中へ物を入れるのは危険ですのでやめましょう

7 誤飲

- タバコの灰皿の汁を飲んだ
- 薬物を飲んだ
- 咳き込みが止まらない
- 心配な誤飲の場合



心配ない誤飲

- 体温計の水銀・石鹼・クレヨン・インク・墨・化粧水・絵の具・線香・シリカゲル・マッチ・家庭用洗剤

心配な誤飲

- ・灯油、ベンジン、シンナーなど揮発性の物は吐かせてはいけません
- ・漂白剤、強い酸、アルカリは吐かせてはいけません
- ・ボタン電池

よく観察
をする

- ・吐かせるときは...指をのどの奥に入れ舌を押す
- ・のどに詰まって取れないときは...頭を下にし背中を叩くかお腹を押して息を吐かせる

8 頭を強くぶつけた

- 倒れたまま起きあがらない
- 鼻血が止まらない
- 耳から出血している
- 数日して...
- ものが見えにくいと言う
- 嘔吐した
- おかしな目つきをする
- 頭痛を訴える
- 顔色が青く不活発になった
- いつものいいびきをかいて寝る

- ・意識清明、嘔吐、不機嫌などなければまず心配なし
- ・悪化すれば頭部CT

よく観察
をする

- ・すぐワットと泣いて起きあがれたか確かめましょう
- ・局所は冷やし圧迫します
- ・2~3日はおとなしく過ごさせ、頭痛、目つき、顔色、食欲、嘔吐、活発さなどに注意しましょう
- ・強く打った日は安静にし入浴はやめておきましょう

